

業界初、論文作成を支援する

e-ラーニング「論文構成添削サービス」開始

株式会社富士通ラーニングメディア(代表取締役社長:金子武彦、本社:東京都大田区以下FLM)は、インターネットを活用した学習システム「KnowledgeWing net(ナレッジウイングネット)」の新しいコースとして「論文構成添削サービス」を追加し、6月18日より社会人・学生を対象にサービスを開始しました。本サービスは、インターネット上で論文の論理構成を学習し、添削を受けることができる業界初のサービスです。(ビジネス特許出願中)

【開発背景】

現在のビジネスシーンにおいて、報告書・提案書・レポートまたは各種試験のための論文など各種文章を作成する機会は数多くあり、社会人には必須のスキルになっています。弊社顧客のあるコンピュータ関連企業では、年間800人のSEに対して仕事の成果をレポートにまとめさせています。このような状況下、より効率的論文作成能力の向上と審査する管理職の負荷軽減が求められてきました。

【特長】

1. 論理構成の方法を学習

論理構成の方法から学習することで論文を設計する技術を修得でき、主張とその根拠を正しく記述することが可能です。

2. 論文審査の負荷軽減

論理構成を確認することにより論文を読まずに、明快性・新規性・有用性などが判断でき、論文審査の負荷が軽減されます。

3. 自由な主題で作成した論理構成の添削

学習者は、論理構成の方法を学習後、自由な主題で作成した一つの論理構成の添削を受けることができます。

4. インターネットを使った迅速なレスポンス

練習問題の解答、論理構成の添削結果、質問への回答はすべてインターネットにて行うので速く結果を知ることができます。

【サービス概要】

富士通ラーニングメディアが提供するe-ラーニング「KnowledgeWing net(ナレッジウイングネット)」から本サービスを提供します。

結論が正しいことを明確に伝えるための論文の構成技術を講座と添削によって学習します。

はじめに論文とは何か、論文の構成から文章化までのプロセスと方法を学習し、練習問題を7題おこない、インターネットで解答を確認します。質疑応答も可能です。

- | | |
|-----------------|-------------------------|
| (1) 論文の本質・要件・構造 | (5) 論理構造(論理の構成)の作成 |
| (2) 論文の構成プロセス | (6) 論理構造を媒体に配置する物理構造の作成 |
| (3) 論文の要求分析 | (7) 物理構造の論文化 |
| (4) 主題本質化 | |

次に、学習者は自由な主題を一つ決め、論文の論理構成・新規性・有用性などを書き、インターネットを通じて添削を受けます。添削結果への質疑応答もできます。

【開始時期】

平成13年6月18日

【価格】

48,000円(税別)

【学習期間】

標準学習期間8週間(正味の学習期間3日間)

【今後の展開】

企業や学校への訴求活動によって、利用者拡大をはかります。

【販売目標】

初年度年間2000人の学習者

【学習用URL】

<http://www.knowledgewing.com/kwnet/>

【学習環境】

OS : Windows95/98/MeまたはWindowsNT/2000

wwwブラウザ : Netscape Communicator4.0以上またはInternet Explorer4.01以上

e-mailアドレスが必要です。

●報道関係お問い合わせ先
株式会社富士通ラーニングメディア
営業推進部 広報担当
TEL : 03-3730-3109
E-mail : tomita@flm.fujitsu.com
URL : <http://www.flm.fujitsu.com/>

●お客様お問い合わせ先
株式会社富士通ラーニングメディア 受付
TEL : 03-3733-9346
URL : <http://www.knowledgewing.com/>